

平成30年7月4日

(2018年)

保護者の皆様

吹田市立片山小学校

校長 植田 京子

プール学習再開について（お知らせ）

盛夏の候、保護者の皆様には、ますますご清祥のことと存じます。平素は本校の教育にご理解とご協力を頂き、誠にありがとうございます。

さて、6月18日（月）の北大阪地震発生以来、プール学習が実施できず、保護者の皆様にはご心配をおかけしているところです。プール周囲のブロック塀ですが、先週末に撤去工事が終了し、仮設フェンスが設置され、また、吹田市教育委員会からも「ブロック塀の撤去工事後、安全面に十分配慮した上で水泳学習を実施することは可能」との連絡がありました。

このことを受け、学校といたしましても、以下のような条件を設定し、児童の安全確保を行った上で、水泳学習を明日（7月5日）より再開したいと考えています。

～水泳学習再開にあたって～

- ①児童を仮設フェンスに近づかせないため、指導する教員の人数に加え、大人2名が仮設フェンスのそばに立って（片山墓地側と片山坂側）、児童を見守ります。
- ②児童が仮設フェンスに近づかないよう、張り紙やコーン等を置き、安全確保に努めます。
- ③プールサイドが工事前より狭くなっているため、6年生以外は2クラスずつ入り、1回に入る児童数を制限します。
- ④足洗や腰のシャワー横のブロック塀は撤去されなかったため、足洗や腰のシャワーのロープは通らず、プールサイドから体全体のシャワーのみ浴びさせます。
- ⑤児童の水泳学習の目標を下げ、内容を変更します。
- ⑥1学期の水泳学習の評価は行わず、2学期にまとめて評価します。
- ⑦夏休みのプール時では、大プール・小プール同時に開放せず、どちらかのプールのみ開放し、1回に入る児童数を制限します。

水泳学習再開にあたり、保護者の皆様におかれましては不安な気持ちは尽きないものと思われませんが、学校は細心の注意をはらい、児童の安全確保に全力を注ぎますので、ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。